

科目ナンバー	EDU-2-004-ky			科目名	児童英語教授法演習II			
教員名	井熊 ひとみ			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2	
概要	児童英語教授法演習Iで学んだ基礎をもとに、子どもに英語を教えるために必要な実践力を総合的につけていきます。年間指導計画やカリキュラムから教案作成、実践的な指導法の演習を行います。次年度に児童英語教育実習の履修を控えた準備として、指導案の作り方、活動案などを具体的に学び備えていきます。模擬授業などの演習を多く取り入れていきます。							
到達目標	この授業では、早期英語教育指導者として必要なスキルを身につけます。①子どもに教えるための英語運用能力②指導法の具体的方法③指導技術・授業力④人間力を学びながら、現場で教えるための力を付けることを目標とします。							
「共愛12の力」との対応								
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力		
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力		
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力		
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル		
教授法及び課題のフィードバック方法		授業は講義と演習を交えながら進めていきます。グループワークも多く取り入れ積極的に意見交換や演習を行い、講義内容の理解を深め実践に備えます。また、図書館にある洋書絵本を読んで「読み聞かせ」の効果的な方法を学びます。また、外国語センターにある教材や教具を使用して、実際に指導を行う演習を繰り返し行いながらスキルアップをはかります。						
アクティブラーニング		○		サービスラーニング		課題解決型学修		
受講条件 前提科目		①児童英語教授法演習Iを取得済みであること。②英語で授業を行える程度の基礎的英語力(英検2級程度、もしくはTOEIC480以上) があることが望ましい。④児童英語概論や前期授業で扱ったテキストの内容を十分理解していること。						
アセスメントポリシー及び評価方法		クラス参加、模擬授業、振り返りレポート、発表による総合評価。積極的な授業参加を期待しています。						
教材		実践家からの児童英語教育法(実践編AB)(中本幹子著 アプリコット出版)ISBN:9784899910487 実践家からの児童英語教育法(解説編)(中本幹子著 アプリコット出版)ISBN-9784899910473						
参考図書		①外国語センターにある教具、関連教材(Let's try!1・2 外国語科テキスト)②図書館にある洋書絵本 ③Bright and Early (南雲堂) ③外国語センターや図書館にある児童英語のための教材 ④小学校外国語活動の進め方「ことばの教育」として[改定版](岡 秀夫・金森 強著)成美堂						
内容・スケジュール								
1週目								
授業学修内容		シラバス授業、演習Iの復習と授業の概要						
授業外学修内容		演習1で履修した内容をふまえオリエンテーションを行う。					時間数	2
2週目								
授業学修内容		発達段階に応じた効果的な指導方法・教材の選定について						
授業外学修内容		教材の下調べなど準備をする。					時間数	2
3週目								
授業学修内容		文字指導の効果的な導入方法・フォニックス等						
授業外学修内容		音声学など家庭学習をする。					時間数	2
4週目								
授業学修内容		年間指導計画の立て方①						
授業外学修内容		絵本をたくさん読んで、活動内容を考える。					時間数	2
5週目								
授業学修内容		年間指導計画の立て方②						
授業外学修内								

容	実際に教案を作り、模擬授業の準備をする。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	教案作成とは。その具体的な内容と方法①		
授業外学修内容	教案作成など準備をする。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	教案作成とは。その具体的な内容と方法②		
授業外学修内容	授業のふりかえり、教案作成。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	模擬授業 ①		
授業外学修内容	授業のふりかえり、教案作成	時間数	2
9週目			
授業学修内容	模擬授業 ②		
授業外学修内容	授業のふりかえり、教案作成	時間数	2
10週目			
授業学修内容	模擬授業 ③		
授業外学修内容	授業のふりかえり、教案作成	時間数	2
11週目			
授業学修内容	模擬授業 ④		
授業外学修内容	授業のふりかえり、教案作成	時間数	2
12週目			
授業学修内容	模擬授業 ⑤		
授業外学修内容	授業のふりかえり、教案作成	時間数	2
13週目			
授業学修内容	発表①		
授業外学修内容	発表のふりかえり、改善点などを考慮し発表に備える。	時間数	2
14週目			
授業学修内容	発表②		
授業外学修内容	発表のふりかえり、改善点などを考慮し発表に備える。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	次年度の教育実習にむけて 総括		
授業外学修内容	次年度の教育実習に向けて年間指導計画などを立て、備える。	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	EDU-2-004-ky	Subject	Teaching Practice for Children's English II		
Name	井熊 ひとみ (Iguma Hitomi)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
	This course is provided to the students by finishing "Theory for teaching Children's English" and "Teaching Practice for Children's English 1." Students will learn how to make the annual teachin				

Course outline	Of g plans/curriculum/lesson plans more to achieve practical skills in each lesson with own lesson plans. The purpose of this course is to give the students the opportunity to improve and develop the teaching skills for young learners.
-------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------